



2021年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年2月2日

上場会社名 株式会社ジェイテクト 上場取引所 東・名
 コード番号 6473 URL <https://www.jtekt.co.jp/>
 代表者（役職名）取締役社長（氏名）佐藤和弘
 問合せ先責任者（役職名）経理部長（氏名）神谷和幸（TEL）0566-25-7326
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	883,582	△17.5	△6,662	—	△7,171	—	△12,298	—	△13,648	—	16,480	12.8
2020年3月期第3四半期	1,071,080	—	32,411	—	28,064	—	14,516	—	11,307	—	14,614	—
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2021年3月期第3四半期	△39.79		—									
2020年3月期第3四半期	32.97		—									

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,238,491	538,259	506,671	40.9
2020年3月期	1,244,213	531,551	499,343	40.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	22.00	—	16.00	38.00
2021年3月期	—	8.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	8.00	16.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,210,000	△14.7	8,000	△78.7	1,000	△93.4	△9,000	—	△26.24

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	343,286,307株	2020年3月期	343,286,307株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	318,768株	2020年3月期	317,200株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	342,968,426株	2020年3月期3Q	342,970,743株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

・当社の連結業績は、前連結会計年度の期末決算よりIFRSを適用しております。そのため、前第3四半期連結累計期間の数値につきましてもIFRSに準拠して開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における世界経済は、一部の経済活動は回復に向かうなど、復調の兆しもみられたものの、再び新型コロナウイルス感染症が拡大したこともあり、依然として厳しい状況となりました。

また、日本経済も、輸出を中心に回復の傾向が見られましたが、新型コロナウイルス感染者は増加を続けており、1月には一部の都府県に対しては緊急事態宣言が再発出される等、先行きは不透明であります。

このような状況の中で、当社グループの当第3四半期の売上収益は8,835億82百万円と前第3四半期に比べ1,874億98百万円(17.5%)の減収となりました。事業利益につきましては66億62百万円の損失となり、前第3四半期に比べ390億73百万円の減益、親会社の所有者に帰属する四半期利益につきましては136億48百万円の損失となり、前第3四半期に比べ249億55百万円の減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

「機械器具部品」におきましては、他の国・地域に先駆けて経済活動を再開した中国では、販売が前年同期を上回る水準まで回復しましたが、中国以外の地域においては、第2四半期以降、販売は回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う販売減少の影響が大きく、売上収益は7,894億96百万円と前年同期に比べ1,626億54百万円(17.1%)の減収となりました。固定費の削減等の効果はあるものの減収影響が大きく、事業利益は78億87百万円の損失となり、前年同期に比べ301億46百万円の減益となりました。

「工作機械」におきましては、日本や北米を中心に販売が減少したこと等により、売上収益は940億86百万円と前年同期に比べ248億43百万円(20.9%)の減収となりました。減収影響等により、事業利益は3億85百万円と前年同期に比べ88億75百万円(95.8%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期における総資産は、現金及び現金同等物や棚卸資産の減少等により、1兆2,384億91百万円と前期末に比べ57億22百万円の減少となりました。負債につきましては、借入金の減少等により、7,002億31百万円と前期末に比べ124億30百万円の減少となりました。また、資本につきましては、四半期損失を計上したものの、株価上昇によりその他の包括利益が増加したこと等により、5,382億59百万円と前期末に比べ67億8百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年10月29日に公表いたしました数値から変更しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

また、為替レートにつきましては、1USドル105円、1ユーロ123円(第4四半期は、1USドル100円、1ユーロ125円)を前提としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	134,852	115,592
営業債権及びその他の債権	270,321	272,809
棚卸資産	190,821	178,307
その他の金融資産	3,857	3,868
未収法人所得税	3,573	2,701
その他の流動資産	4,273	835
流動資産合計	607,700	574,114
非流動資産		
有形固定資産	461,513	451,564
のれん及び無形資産	33,264	30,679
その他の金融資産	101,330	138,758
持分法で会計処理されている投資	12,229	11,341
繰延税金資産	14,663	13,602
その他の非流動資産	13,511	18,431
非流動資産合計	636,513	664,376
資産合計	1,244,213	1,238,491

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	272,551	285,594
社債及び借入金	76,080	64,691
その他の金融負債	2,834	2,370
未払法人所得税	4,389	3,549
引当金	6,457	5,815
その他の流動負債	2,670	3,274
流動負債合計	364,983	365,295
非流動負債		
社債及び借入金	252,045	229,926
その他の金融負債	5,819	4,954
退職給付に係る負債	77,896	80,223
引当金	280	251
繰延税金負債	4,863	11,287
その他の非流動負債	6,773	8,293
非流動負債合計	347,678	334,935
負債合計	712,662	700,231
資本		
資本金	45,591	45,591
資本剰余金	107,273	107,382
自己株式	△426	△427
その他の資本の構成要素	△23,322	△20,922
利益剰余金	370,228	375,048
親会社の所有者に帰属する持分合計	499,343	506,671
非支配持分	32,207	31,588
資本合計	531,551	538,259
負債及び資本合計	1,244,213	1,238,491

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上収益	1,071,080	883,582
売上原価	△911,421	△775,474
売上総利益	159,658	108,107
販売費及び一般管理費	△127,247	△114,770
事業利益(△損失)	32,411	△6,662
その他の収益	4,196	7,835
その他の費用	△9,515	△9,042
営業利益(△損失)	27,092	△7,869
金融収益	2,986	4,331
金融費用	△2,694	△3,668
持分法による投資利益	680	35
税引前四半期利益(△損失)	28,064	△7,171
法人所得税費用	△13,547	△5,127
四半期利益(△損失)	14,516	△12,298
四半期利益(△損失)の帰属		
親会社の所有者	11,307	△13,648
非支配持分	3,209	1,349
1株当たり四半期利益(親会社の所有者への帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(△損失)(円)	32.97	△39.79

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期利益(△損失)	14,516	△12,298
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIに指定した資本性金融商品への 投資による損益	3,572	25,913
退職給付制度の再測定額	351	291
持分法による投資のその他の包括利益に 対する持分相当額	△198	37
純損益に振り替えられることのない 項目合計	3,725	26,242
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	△3,241	2,615
持分法による投資のその他の包括利益に 対する持分相当額	△386	△78
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△3,627	2,537
その他の包括利益合計	97	28,779
四半期包括利益	14,614	16,480
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	12,454	14,953
非支配持分	2,159	1,527

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				FVTOCIに 指定した資本性 金融商品 への投資に よる損益	退職給付債務の 再測定額	在外営業 活動体の 為替換算差額
2019年4月1日残高	45,591	107,034	△423	—	—	△2,925
アルゼンチン連結子会社 のインフレーション会計 に基づく減少額	—	—	—	—	—	—
四半期利益(△損失)	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	3,539	197	△2,589
四半期包括利益合計	—	—	—	3,539	197	△2,589
自己株式の取得	—	—	△2	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	△3,539	△197	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
支配喪失としない子会 社に対する所有者持分の 変動	—	238	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	238	△2	△3,539	△197	—
2019年12月31日残高	45,591	107,273	△425	—	—	△5,515
2020年4月1日残高	45,591	107,273	△426	—	—	△23,322
アルゼンチン連結子会社 のインフレーション会計 に基づく増加額	—	—	—	—	—	—
四半期利益(△損失)	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	25,895	306	2,399
四半期包括利益合計	—	—	—	25,895	306	2,399
自己株式の取得	—	—	△1	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	△25,895	△306	—
連結範囲の変動	—	38	—	—	—	—
支配喪失としない子会 社に対する所有者持分の 変動	—	70	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	109	△1	△25,895	△306	—
2020年12月31日残高	45,591	107,382	△427	—	—	△20,922

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				合計
	その他の資本の 構成要素 合計	利益剰余金	親会社の所有者 に帰属する持分 合計	非支配持分	
2019年4月1日残高	△2,925	401,489	550,766	34,727	585,494
アルゼンチン連結子会社 のインフレーション会計 に基づく減少額	—	△739	△739	—	△739
四半期利益(△損失)	—	11,307	11,307	3,209	14,516
その他の包括利益	1,147	—	1,147	△1,049	97
四半期包括利益合計	1,147	11,307	12,454	2,159	14,614
自己株式の取得	—	—	△2	—	△2
配当金	—	△15,092	△15,092	△2,865	△17,957
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への振替	△3,737	3,737	—	—	—
連結範囲の変動	—	△106	△106	3	△103
支配喪失とならない子会 社に対する所有者持分の 変動	—	—	238	△596	△357
所有者との取引額合計	△3,737	△11,461	△14,962	△3,458	△18,421
2019年12月31日残高	△5,515	400,595	547,519	33,428	580,948
2020年4月1日残高	△23,322	370,228	499,343	32,207	531,551
アルゼンチン連結子会社 のインフレーション会計 に基づく増加額	—	177	177	—	177
四半期利益(△損失)	—	△13,648	△13,648	1,349	△12,298
その他の包括利益	28,601	—	28,601	178	28,779
四半期包括利益合計	28,601	△13,648	14,953	1,527	16,480
自己株式の取得	—	—	△1	—	△1
配当金	—	△8,232	△8,232	△2,039	△10,271
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への振替	△26,201	26,201	—	—	—
連結範囲の変動	—	321	359	12	372
支配喪失とならない子会 社に対する所有者持分の 変動	—	—	70	△119	△49
所有者との取引額合計	△26,201	18,290	△7,802	△2,147	△9,949
2020年12月31日残高	△20,922	375,048	506,671	31,588	538,259

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業本部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており「機械器具部品」及び「工作機械」の2つを報告セグメントとしております。

なお、「機械器具部品」では、売上収益の推移など経済的特徴が概ね類似している事業セグメント「ステアリング事業」、「駆動事業」及び「軸受(ベアリング)事業」の3つのセグメントを集約しております。

「機械器具部品」はステアリング、駆動系部品、ベアリング等の製造販売をしております。

「工作機械」は工作機械、制御機械、工業用熱処理炉等の製造販売をしております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	連結
	機械器具部品	工作機械	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	952,150	118,929	1,071,080	—	1,071,080
セグメント間の 内部売上収益又は振替高	2,143	10,822	12,965	△12,965	—
計	954,294	129,751	1,084,046	△12,965	1,071,080
セグメント利益 (事業利益)	22,258	9,261	31,520	890	32,411
その他の収益					4,196
その他の費用					△9,515
営業利益					27,092
金融収益					2,986
金融費用					△2,694
持分法による投資利益					680
税引前四半期利益					28,064

(注) セグメント利益の調整額890百万円は、セグメント間取引消去であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	連結
	機械器具部品	工作機械	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	789,496	94,086	883,582	—	883,582
セグメント間の 内部売上収益又は振替高	1,120	17,045	18,166	△18,166	—
計	790,616	111,131	901,748	△18,166	883,582
セグメント利益(△損失) (事業利益(△損失))	△7,887	385	△7,501	838	△6,662
その他の収益					7,835
その他の費用					△9,042
営業損失					△7,869
金融収益					4,331
金融費用					△3,668
持分法による投資利益					35
税引前四半期損失					△7,171

(注) セグメント利益(△損失)の調整額838百万円は、セグメント間取引消去であります。